

国際協力・交流と男女共同参画レジュメ

有馬真喜子

(N) ユニフェム日本国内委員会理事長

(N) 女性人権機構理事長

1. **Think Globally Act Locally** は、国際婦人年（1975年）からの、世界の女性たちの合言葉の一つ。国境を越えて、女性たちの現状を知ることは、視野を広げ、理解を深め、刺激を与え、行動を促す。
2. 横グシとしての男女共同参画の視点を国際協力・交流にも入れる。地域での国際協力・交流活動に参加することで、新しいネットワークが生まれ、理解が広がる。ユニフェム（国連女性開発基金）国内委員会の活動はその一つ。各地域のユニフェム委員会が、思い思いに地域の国際関連団体とネットワークを組み活動している。
またユニフェム日本国内委員会は、現在、5月に横浜で行われるアフリカ開発会議で、男女共同参画の視点を持ったシンポジウムを開催すべく国連人口開発基金、横浜市男女共同参画推進協会などと共に計画中である。
3. 国際的な男女共同参画の課題に取り組むことも重要と考える。国際人身取引を含む女性の人権、女性の貧困、母子保健、女子教育、エイズを含む感染症等々課題は多い。MDGsでも8つの目標の内3つは女性に関連している。課題を克服するために、各国、NGOはそれぞれに努力している。起業、マイクロファイナンス、エイズポジティブ女性への職業訓練等が国際的広がりを見せている。よい例を学びあい、克服の道筋をつけることは国境を超えた共同作業であり、理解も深まる。ユニフェム国内委員会、女性人権機構は、ささやかだが、こうして問題意識を持って活動している。昨年7月の女性人権機構のシンポジウムはその1例で、ASEAN事務局から今年度も開催の要請が来ている。
4. 課題に取り組むのは、まさに**Act Locally**で、関心を持ち、気持ちを持つ人々が自分の住んでいる場所で自発的にはじめている。女性センターは、そうして人々の結節点の一つになりうる。
同時に、ことに開発途上国では、女性センターが、女性たちが学び、職業を習得し、保健について知り、相談し、経済的自立を図る場所として有効である。日本の女性センターあるいは男女共同参画センターの経験とノウハウを国境を越えて提供してもよいのではないか。ユニフェム日本国内委員会が資生堂とともにアフガニスタンで展開している事業はその1例である。

特定非営利活動法人ユニフェム日本国内委員会
組織および会員数

(1) ユニフェム日本国内委員会

ユニフェムの理念と活動に賛同した全国の団体・個人が会員となり、ユニフェムに協力して、世界の女性のエンパワーメントとジェンダー平等の実現に努めている。

正会員（団体） 18団体

(財) アジア女性交流・研究フォーラム	NPO 法人一冊の会
(財) 大阪市女性協会	群馬婦友会
国際婦人年連絡会	堺市女性団体協議会
(財) 佐賀県女性と生涯学習財団	NPO法人参画プラネット
女性のエンパワーメントグループ	全国友の会
ソシエテ彩	(財) 福岡県女性財団
ぷらす ONE	ユニフェム堺
ユニフェム多摩	ユニフェム富山
ユニフェムよこはま	(財) 横浜市男女共同参画推進協会

正会員（個人） 43名

賛助会員（団体） 16団体

賛助会員（個人） 211名

(2) 地域等委員会

全国9つの地域等委員会がユニフェムの活動を各地に広げるため、地域に根ざした活発な活動を展開し、ユニフェムを通じての国際協力に重要な役割を担っている。

①正会員が組織している地域等委員会

ユニフェム北九州	個人会員302名 団体会員16
ユニフェム東京	正会員/個人349名・団体9 賛助会員/11名
ユニフェム佐賀	正会員51名
ユニフェムさくら	個人会員182名 団体会員2
ユニフェム大阪	個人会員127名 団体会員12

②正会員である地域等委員会

ユニフェムよこはま	正会員/個人132名・学生1名・団体1 賛助会員/個人7名
ユニフェム堺	会員85名
ユニフェム多摩	正会員48名 賛助会員3名
ユニフェム富山	会員20名

(2007年12月31日現在)

ユニフェム日本国内委員会地域等委員会

ユニフェム日本国内委員会傘下の任意団体です。現在、全国に9委員会が組織され、地域に密着した活動を展開し、途上国女性の支援を国内委員会・ユニフェムを通して行っています。

ユニフェム東京	〒169-0074 東京都新宿区北新宿 3-6-5-205 ユニフェム東京分室 TEL 03-3371-5201 Eメール： info@unifemtokyo.org ホームページ： http://www.unifemtokyo.org/
ユニフェム多摩	〒196-0025 昭島市朝日町 3-15-8 小川裕未方 TEL FAX 0423-71-8337
ユニフェムよこはま	〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町 435-1 男女共同参画センター横浜内 TEL FAX 045-869-6787 Eメール： unifemyokohama@blue.ocn.ne.jp
ユニフェム堺 ● 活動	〒590-0955 堺市宿院町東 4-1-27 堺市立女性センター内 堺市女性団体協議会内 TEL 0722-23-0333 FAX 0722-23-1666
ユニフェム大阪 <input type="checkbox"/>	〒554-0012 大阪市此花区西九条 6-1-20 クレオ大阪西 TEL06-6460-7800 FAX06-6460-9630
ユニフェム北九州 <input type="checkbox"/>	〒803-0814 北九州市小倉北区大手町 11-4 北九州市大手町ビル3階 アジア女性交流・研究フォーラム内 TEL 093-583-3434 FAX 093-583-5195
ユニフェム佐賀 <input type="checkbox"/>	〒840-0815 佐賀市天神 3-2-11 (財) 佐賀県女性と生涯学習財団内 TEL 0952-26-0011 FAX 0952-25-5591
ユニフェムさくら <input type="checkbox"/>	〒151-0073 東京都新宿区大京町 5 TEL FAX 03-3358-7044 Eメール： onebook.sakura@unifem.jp ホームページ： http://www.unifem.jp
ユニフェム富山 ● 活動	〒 930-0001 富山市明輪町 1-108-406 TEL FAX 076-441-1550

ユニフェム日本国内委員会支援先一覧 (1992年～2006年)

年度	ユニフェム日本拠出金	支援プロジェクト	日本政府拠出金
1992年	808,467円 6,942.62ドル		600,000ドル
1993年	3,483,564円 32,126.07ドル	● カンボジア難民へ 10,000ドル	700,000ドル
1994年	2,680,785円 29,314.22ドル	● カンボジア難民へ 10,000ドル	1,200,000ドル
1995年	2,626,637円 23,867.67ドル	● カンボジア・トラウマカウンセリング 23,800ドル	1,500,000ドル 第4回世界女性会議 暴力撤廃信託基金 500,000ドル
1996年	3,117,500円 25,000ドル	● メキシコ・マヤ女性会議 25,000ドル	1,500,000ドル 暴力撤廃信託基金 1,000,000ドル
1997年	3,503,026円 25,485.82ドル マヤ女性会議追加 124,950円 1,000ドル	● インド・女性起業家に対するジェンダーに敏感なアプローチ、ほか 24,935ドル ● メキシコ・マヤ女性会議 1,000ドル	1,760,000ドル 暴力撤廃信託基金 500,000ドル
1998年	4,632,947円 37,818.85ドル	● アジア太平洋地域NGOシンポジウム 5,000ドル ● カンボジア・ロータスポンド 10,000ドル ● フィリピン・女性起業家支援 22,818.85ドル	1,400,000ドル 暴力撤廃信託基金 409,000ドル
1999年	4,272,441円 39,743.64ドル	● モンゴル・女性の地位向上のための国家行動計画実施能力の強化 39,743.64ドル	1,416,000ドル 暴力撤廃信託基金 400,000ドル
2000年	4,136,030円 33,088.24ドル	● 1999年度と同様 33,088.24ドル	同上
2001年	3,827,010円 30,421.39ドル	● モンゴル・地域女性のエンパワメントプログラム 30,421.39ドル	同上
2002年	4,706,760円 39,697.74ドル	● ラオス・2006年全国手工芸見本市 39,697.74ドル	1,018,000ドル 暴力撤廃信託基金 288,000ドル
2003年	5,086,689円 45,743.06ドル	● アジア太平洋地域NGOフォーラム 5,000ドル ● アフガニスタン女性センター支援 40,743.06ドル	814,400ドル 暴力撤廃信託基金 230,400ドル
2004年	3,743,285円 35,257.47ドル	● アフガニスタン女性センター支援 35,257.47ドル	814,400ドル 暴力撤廃信託基金 184,320ドル
2005年	スマトラ沖地震津波特別募金784,302円 7,311.99ドル	● スマトラ沖地震津波災害復興支援 7,311.99ドル ● アフガニスタン女性センター支援 45,190.85ドル	796,700ドル 暴力撤廃信託基金 なし

	9,446,990 円 80,380.35 ドル	● カンボジア・HIV/エイズと共に生きる 女性連絡会 35,189.50 ドル	
2006年	5,590,629 円 46,951.07 ドル	● アフガニスタン女性センター支援 11,577.76 ドル ● カンボジア・HIV/エイズと共に生 きる女性連絡会 25,272.31 ドル ● ラオス・ハンディクラフト支援事業 10,102 ドル	706,600 ドル 暴力撤廃信託基金 なし
2007年		●	671,250 ドル 暴力撤廃信託基金 なし